

神戸市感染症発生動向調査週報

平成31年3月18日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 11週

平成31年3月11日 ~

平成31年3月17日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ	9	3	1	2	13	9	8	21	20	86		2	1	3	6	3	7	12	3	5	5	5	5	6	7	7	1	3	5	

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~								
RSウイルス感染症	1	1	1			1		3	4	11	3		4	2			1		1													
咽頭結膜熱	10					1	2	3	1	17			5	2	2	3	2		1	1		1										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	6	4		8	2	7	17	7	60			2	6	3	11	6	12	2	3	1	12								2		
感染性胃腸炎	14	26	5	8	31	13	30	25	29	181	1	3	19	19	15	19	17	19	15	3	8	19	4								20	
水痘										0																						
手足口病								1		1					1																	
伝染性紅斑	5	1	1		1	2	1	5	3	19				1	4	3	3	3	1	2	1	1										
突発性発疹	4		1			1		1	4	11	1	5	4					1														
ヘルパンギーナ										0																						
流行性耳下腺炎										0																						

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~		
急性出血性結膜炎										0																					
流行性角結膜炎						3				3					1																2

【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ノロウイルス感染症3例:1歳 女、2歳 女、3歳 女
 ○ロタウイルス感染症3例:2歳 女、4歳 女、12歳 男
 ○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:1歳 女
 北 区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:1歳 男
 垂水区○ノロウイルス感染症1例:1歳 男
 ○ロタウイルス感染症1例:3歳 男
 西 区○アデノウイルス感染症2例:3歳 女、4歳 男

【基幹定点からの報告】

ロタウイルス胃腸炎(入院例)4例:0~4歳 3例、10代、1例
 インフルエンザによる入院2例:20代 1例、70代 1例(うち、インフルエンザA型2例)

【全国の感染症の状況】

○麻しん

今週、神戸市内の医療機関から麻しん患者発生の届出が1例ありました。疫学調査の結果、海外(フィリピン)での感染が考えられ、また、発症後は受診(タクシー利用)以外の外出はありませんでした。

○風しん

全国で風しん患者の患者発生の報告が続いています。
 全国的には30代から50代の男性の割合が多く、この世代の男性においては、風しんの抗体価が低い方が2割程度存在することが報告されています。平成31年4月から昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象とした風しんの抗体検査および予防接種が始まります。詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[風しんの発生状況 国立感染症研究所HP](#)

[風しん予防接種の助成について 神戸市HP](#)

[風しんの追加的対策について 厚労省HP](#)

○インフルエンザ

市内のインフルエンザの定点あたりの患者数は人1.8と減少傾向です(先週:3.2人)。
 昨シーズンと比較すると患者数の減少するスピードが速く、インフルエンザB型の患者数が少ないです。

これから春休みやゴールデンウィーク、就職時の研修など海外へ渡航する人が増える時期です。渡航先で感染症にかからないために事前に対策をしましょう。
 海外ではマラリア、デング熱、ジカ熱など蚊にさされることで感染する病気があります。ジカ熱を引き起こすジカウイルスは、妊婦が感染すると、赤ちゃんの頭が小さいままで生まれてきたり、誕生後に頭の成長が止まること(小頭症)があり、十分な予防対策が必要です。現地では、蚊に刺されないような服の着用や虫除け対策を行いましょう。
 また、麻しんが流行している地域も多く、渡航先で感染し、帰国後に発症する事例もあります。海外へ行く前に渡航先の感染症の流行状況を調べ、予防接種を検討しましょう。

[海外へ渡航される皆さまへ！](#)
[FORTH](#)

【お知らせ】バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「IL」情報センター](#)ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2019年3月19日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は14人(うち潜在性結核感染症4人)です。

全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 デング熱)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2019年3月14日	2019年3月18日	2019年3月18日	デング熱	血液での非構造蛋白(NS1)の検出	発熱、発疹、頭痛 2日以上続く発熱 血小板減少 100,000/mm ³ 以下の 血小板減少 白血球減少	動物・蚊・昆虫 等からの感染	海外渡航歴あり (タイ)

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。))

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2019年3月7日	2019年3月7日	2019年3月8日	病原体不明	臨床決定	発熱 意識障害 髄液細胞数の増加	不明	-
男	30代	2019年3月5日	2019年3月12日	2019年3月13日	病原体不明	臨床決定	発熱、痙攣 意識障害 髄液細胞数の増加	不明	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2019年3月9日	2019年3月9日	2019年3月12日	G群	分離・同定による 病原体の検出 (血液、(関節液))	ショック、腎不全 中枢神経症状 その他(化膿性関節 炎)	創傷感染	-
男	70代	2019年3月9日	2019年3月9日	2019年3月12日	A群	分離・同定による 病原体の検出 (血液)	ショック 肝不全、腎不全	不明	死亡

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2019年2月13日	2019年2月28日	2019年3月5日	AIDS	ELISA法 Western Blot法 PCR法	非ホジキンリンパ腫	異性間性的接触	CD4値 151/μL

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2019年3月	2019年3月7日	2019年3月12日	早期顕症梅毒Ⅰ期	抗体検査による血清抗 体の検出	初期硬結 硬性下疳	異性間性的接触	-
男	40代	2019年2月1日	2019年2月1日	2019年3月8日	早期顕症梅毒Ⅱ期	抗体検査による血清抗 体の検出	硬性下疳 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	性風俗産業の利用 歴あり
男	30代	不明	2019年2月23日	2019年3月11日	早期顕症梅毒Ⅰ期	抗体検査による血清抗 体の検出	鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)	不明	-
女	20代	2019年1月	2019年2月24日	2019年2月24日	早期顕症梅毒Ⅱ期	抗体検査による血清抗 体の検出	梅毒性バラ疹	異性間性的接触	-
男	20代	2019年3月1日	2019年3月6日	2019年3月12日	早期顕症梅毒Ⅰ期	抗体検査による血清抗 体の検出	硬性下疳	異性間性的接触	性風俗産業の利用 歴あり
女	20代	2019年1月15日	2019年3月14日	2019年3月14日	早期顕症梅毒Ⅱ期	抗体検査による血清抗 体の検出	硬性下疳 鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性) 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	-

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0~4歳	2019年3月1日	2019年3月9日	2019年3月13日	-	検体からの病原体遺伝 子の検出(PCR法)	持続する咳 夜間の咳き込み 無呼吸発作 白血球数増多	家族内感染	ワクチン接種なし
女	5~9歳	2019年2月25日	2019年3月4日	2019年3月7日	-	検体からの病原体遺伝 子の検出(LAMP法)	持続する咳	家族内感染	ワクチン接種あり (4回)
男	5~9歳	2019年2月27日	2019年3月2日	2019年3月13日	-	検体からの病原体遺伝 子の検出(LAMP法)	持続する咳	不明	ワクチン接種あり (4回)
男	5~9歳	2019年2月20日	2019年3月4日	2019年3月8日	-	検体からの病原体遺伝 子の検出(LAMP法)	持続する咳	不明	ワクチン接種あり (4回)
女	60代	2019年3月7日	2019年3月11日	2019年3月14日	-	単一血清での抗体価の 高値	夜間の咳き込み	家族内感染	ワクチン接種不明

上記患者はいずれも散发事例です。

百日咳の届出に関しては、国立感染症研究所の「感染症法に基づく医師届出ガイドライン(初版)」に掲載されている基準に基づいて受理をしています。医療機関において単一血清で抗体価を測定された際には、届出基準に合致しているかの確認をお願いいたします。

[リンク先: 感染症法に基づく医師届出ガイドライン\(初版\)](#)

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 風しん)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2019年3月17日	2019年3月18日	2019年3月18日	検査診断例	検体からの病原体遺伝 子の検出(PCR法)	発熱、発疹 リンパ節腫脹 関節痛、関節炎 結膜充血	不明	ワクチン接種歴不明

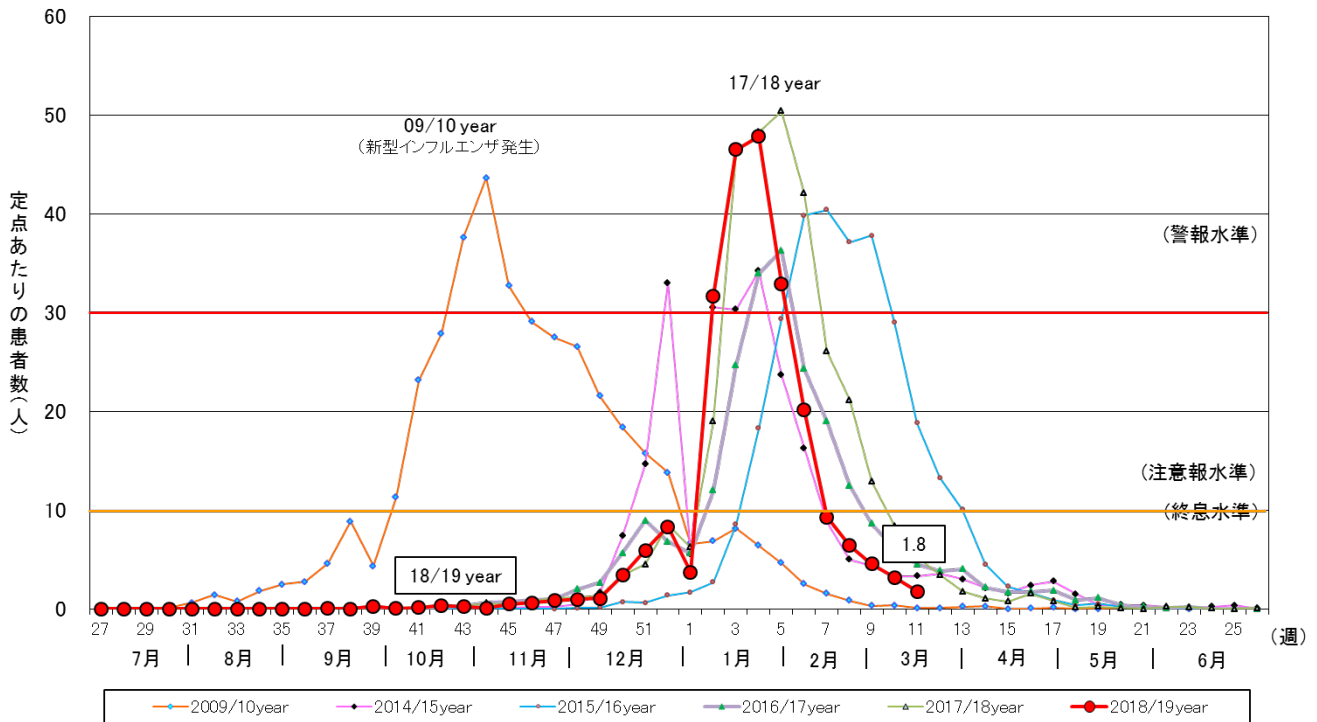
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 麻疹)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2019年3月11日	2019年3月14日	2019年3月17日	検査診断例	検体からの病原体遺伝 子の検出(PCR法)	発熱、発疹 結膜充血 咳、鼻汁 コプリック斑	不明	ワクチン接種歴なし 海外渡航歴あり (フィリピン)

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	垂水	4歳女(3/7採取、発熱なし、手足口病)
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	灘	12歳男(2/27採取、発熱あり、インフルエンザ疑い、ワクチン未接種)、通っている小学校で複数の患者発生
	鼻腔ぬぐい液	灘	7歳男(2/27採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	灘	12歳男(2/27採取、37.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	17歳男(3/1採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	咽頭ぬぐい液	垂水	28歳女(2/22採取、37.9℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	4歳5ヶ月男(2/22採取、37.3℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	22歳男(2/23採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	中央	6歳男(2/23採取、38.4℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
ヒトメタニューモウイルス	咽頭ぬぐい液	垂水	9歳男(2/18採取、39℃、インフルエンザ疑い)
	鼻腔ぬぐい液	西	9歳女(2/19採取、40℃、インフルエンザ疑い)
ノロウイルスGII	便	中央	1歳男(3/5採取、37.5℃、感染性胃腸炎)、家族内発生
	便	東灘	1歳女(3/6採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
	便	西	4歳8ヶ月女(3/10採取、37.7℃、感染性胃腸炎)
風しんウイルス	血清	中央	65歳女(2/21採取、発熱あり、風しん、ワクチン未接種)

定点あたりのインフルエンザ患者報告数

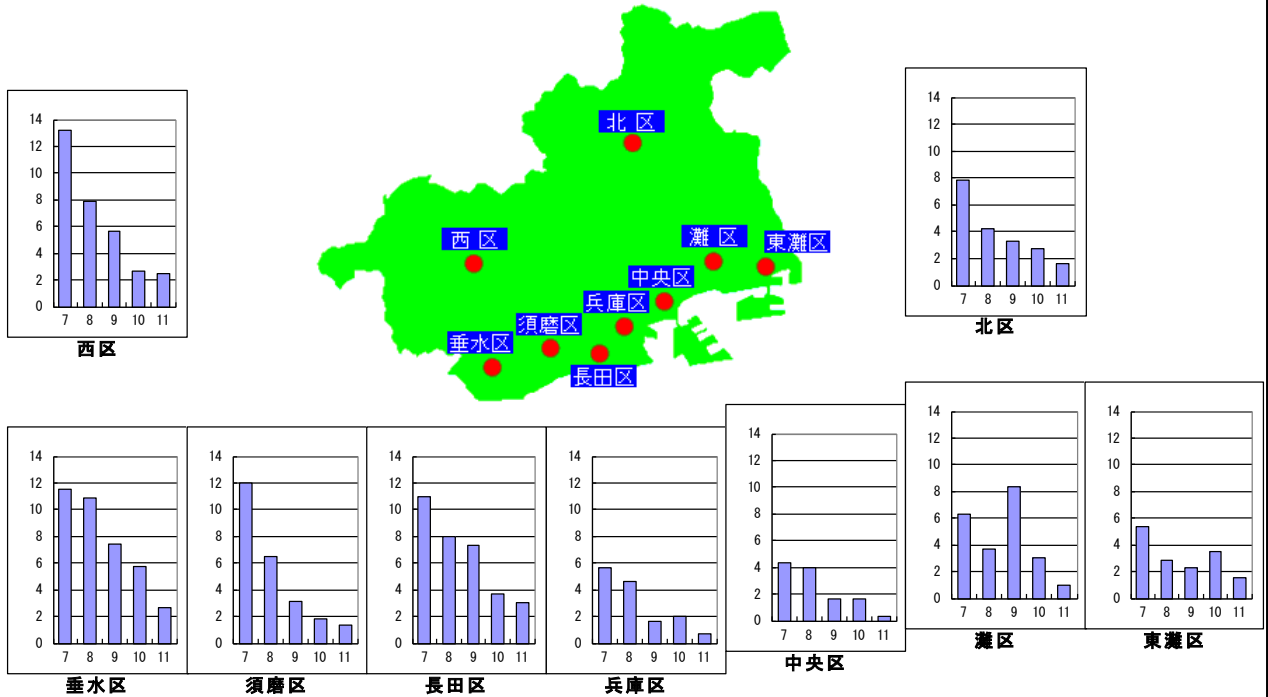


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 7 週 平成31年2月11日

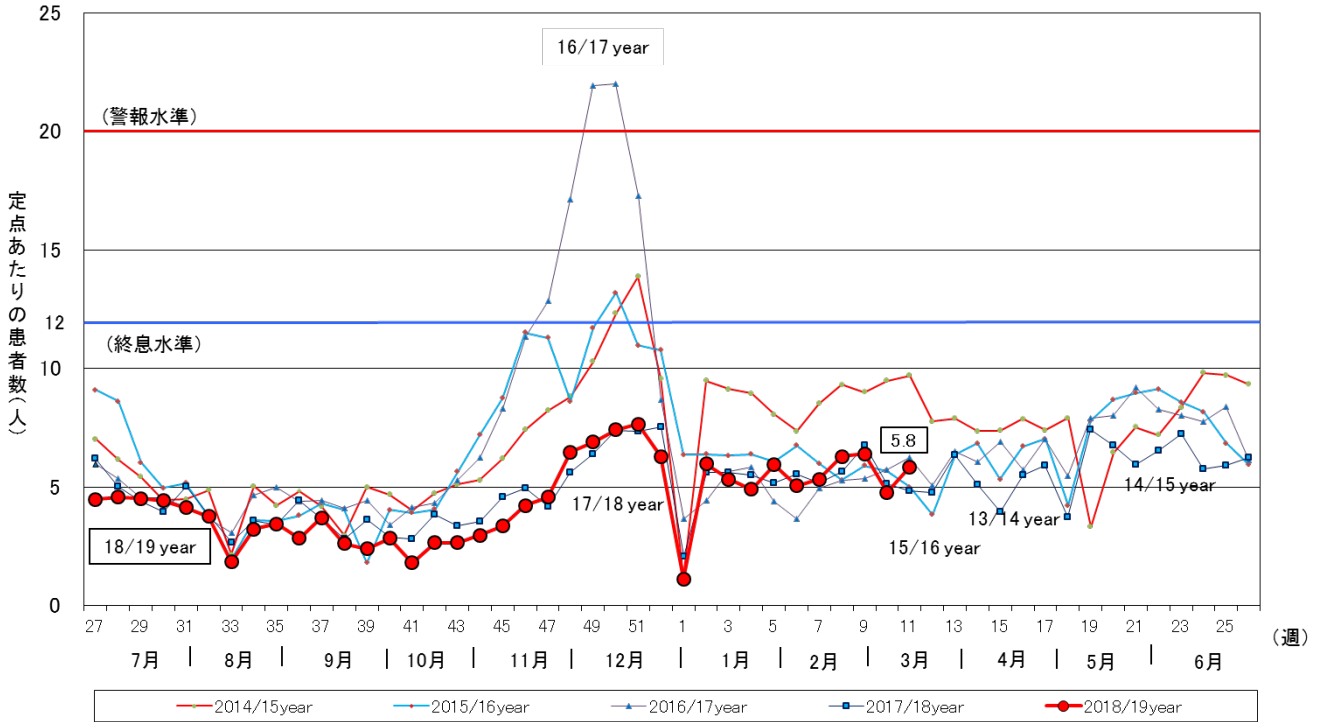
～ 第 11 週 平成31年3月17日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



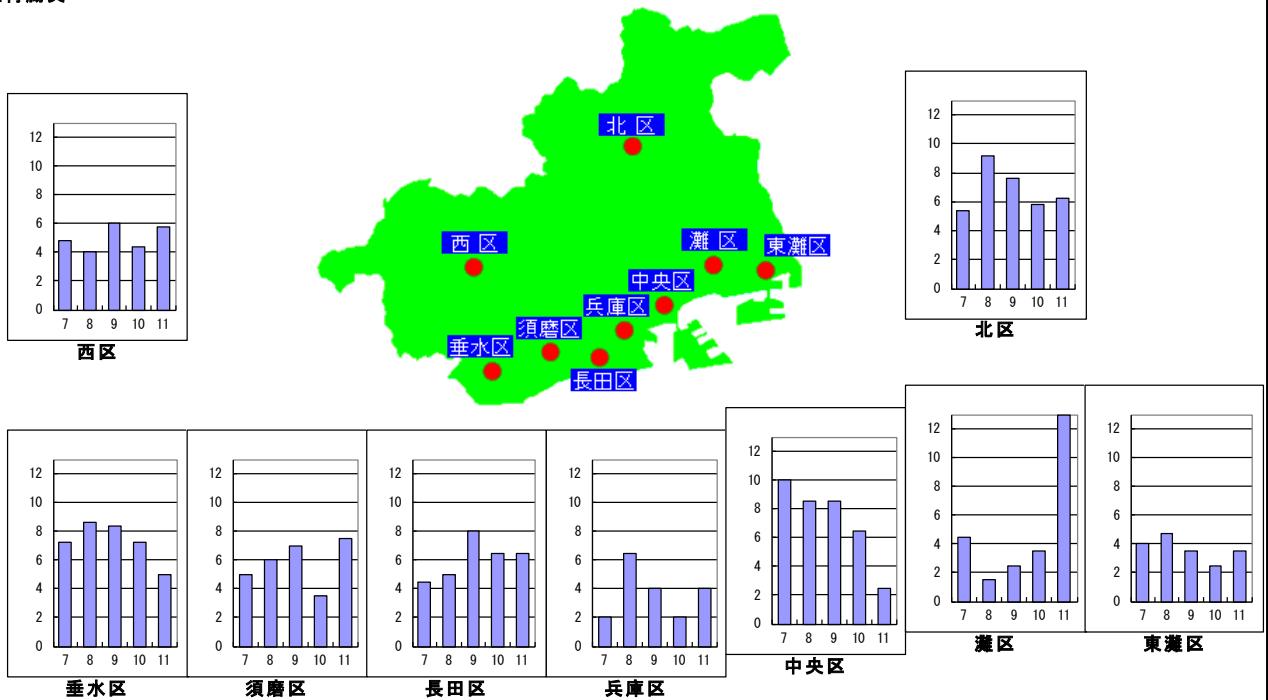
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 7 週 平成31年2月11日

～

第 11 週 平成31年3月17日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。